



**DH SYSTEM**  
大日本塗料株式会社

商品番号 178402

# エポオールスマイル

1. 塗料名 変性エポキシ樹脂塗料下塗  
 2. 規格 NEXCO-P-08 A (常温用), B (低温用)  
 3. 特徴  
 1) 弱溶剤形塗料のため、臭気等も少なく、塗装作業環境を改善できる。  
 2) 各種旧塗膜への塗重ね適合性にすぐれ、塗替用に適している。  
 3) 素地調整が ISO-St3 (SSPC-SP3) でもすぐれた浸透性・付着性・防錆性を発揮する。  
 4) 無公害特殊防錆顔料の効果により、非常にすぐれた耐食性を発揮する。

## 4. 塗料性状

項目	内容					
容姿	2液性					
荷姿	18 kg/缶 (主剤: 16.2 kg、硬化剤: 1.8 kg)					
色相	赤さび色、グレー、ライトグレー、Dホワイト					
光沢	つや消し					
密度 (23°C)	塗料	1.36				
	揮発分	0.82				
粘度 (23°C)	80KU					
加熱残分	72%					
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	指触	3時間	2時間	1時間	40分	20分
	半硬化	18時間	12時間	6時間	4時間	2時間
標準膜厚	60 μm					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界 (下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目	内容					
素地調整*	塗替: 3種ケレン、4種ケレン					
調合法	主剤 90部、硬化剤 10部 (重量比)					
可使時間	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	
	10時間	8時間	5時間	3時間	1.5時間	
温度・湿度の制限*	温度: 5°C以下、湿度: 85%RH以上					
使用シンナー	塗料用シンナー又は塗料用シンナーA					
塗装法	塗装方法*	エアレス塗装			刷毛塗り	
	希釈率	10%以下			10%以下	
	標準使用量*	240g/m <sup>2</sup>			200g/m <sup>2</sup>	
	標準膜厚*	60 μm			60 μm	
	ウェット管理膜厚	125 μm			125 μm	
エアレス塗装条件	1次圧 0.4MPa (4 kg/cm <sup>2</sup> ) 以上、 2次圧 12MPa (120 kg/cm <sup>2</sup> ) 以上					
	チップNo.163T-417~619 (ケラコ) 又は相当品					
塗装間隔* (20°C)	最小	1日				
	最大	10日				

注) \*はNEXCO 構造物施工管理要領 (平成28年8月)による。

## 6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。旧塗膜上に固着した粉状異物は研磨にて十分除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 主剤粘度は特に低温時期に高くなる。開缶前に振倒することで流動性が得られ、取り扱いし易くなる。
- 規定範囲内で塗り重ねを終えるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し更に、ウェスにて拭いて調整してから塗装すること。
- 希釈には塗料用シンナー又は塗料用シンナーAを使用すること。
- 塗装終了後の使用機器は直ちに塗料用シンナー又はラッカーシンナー等で十分に洗浄する。硬化反応が進行した塗料は塗料用シンナーでは洗浄が困難な場合があるので、その場合は、ラッカーシンナー等を洗浄に使用すること。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

## 8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。